

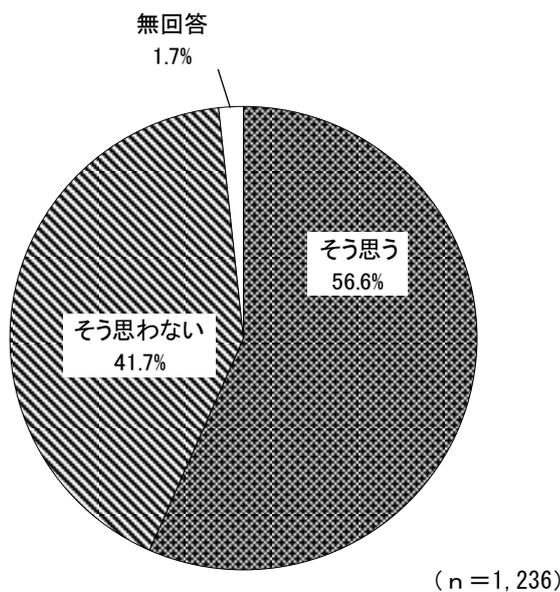
12 在宅医療について

(1) 在宅療養への考え

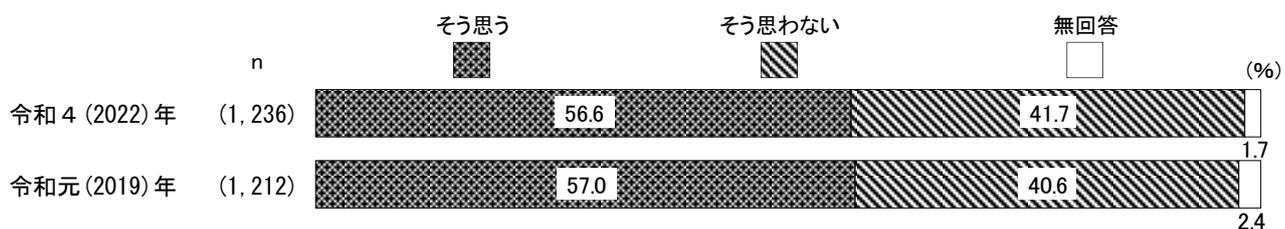
問34 あなたが病気やけがで長期の療養が必要になり、通院が困難になった場合、自宅で療養したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,236]

1 そう思う 56.6% 2 そう思わない 41.7%
(無回答) 1.7

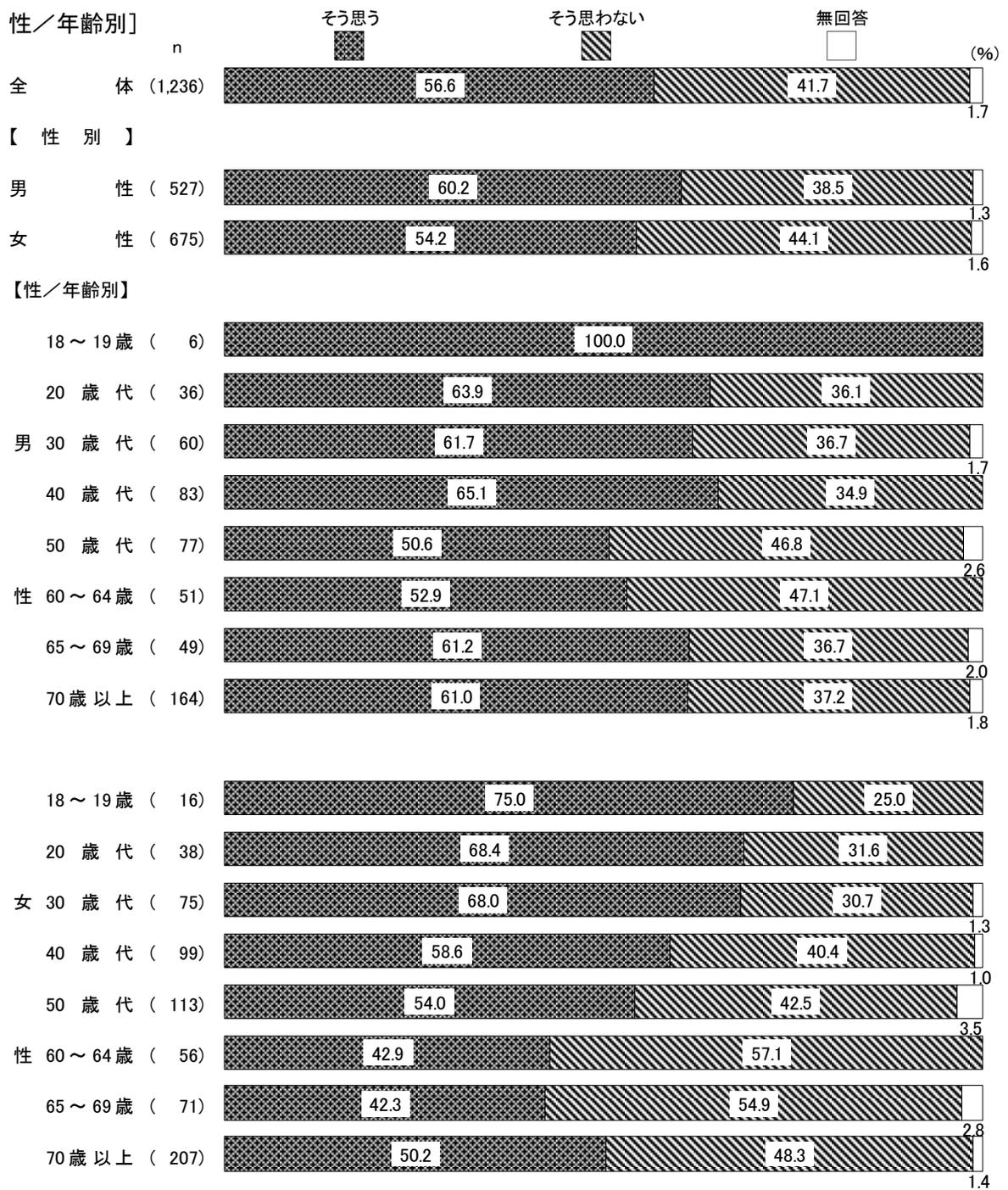


全体でみると、「そう思う」(56.6%)が5割台半ばを超え、「そう思わない」(41.7%)が4割強となっている。



前回(令和元(2019)年)の調査結果と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。

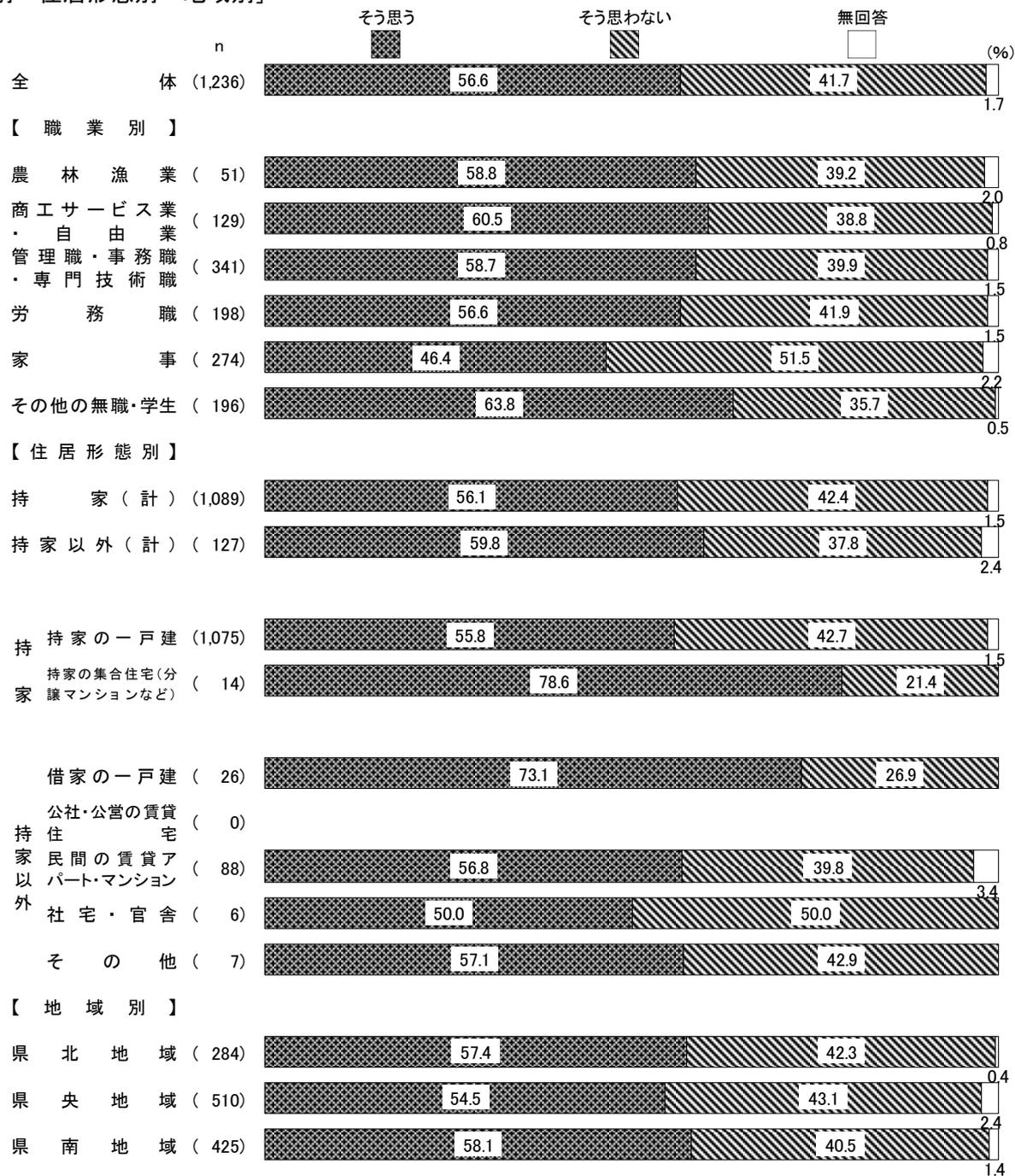
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「そう思う」では〈男性〉(60.2%)が〈女性〉(54.2%)より6.0ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「そう思う」では〈女性20歳代〉が68.4%、〈女性30歳代〉が68.0%と高くなっている。一方、「そう思わない」では〈女性60～64歳〉が57.1%、〈女性65～69歳〉が54.9%と高くなっている。

[職業別・住居形態別・地域別]



職業別でみると、「そう思う」では〈家事〉が46.4%と低くなっている。

住居形態別でみると、「そう思う」では〈持家の集合住宅〉が78.6%、〈借家の一戸建〉が73.1%と高くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

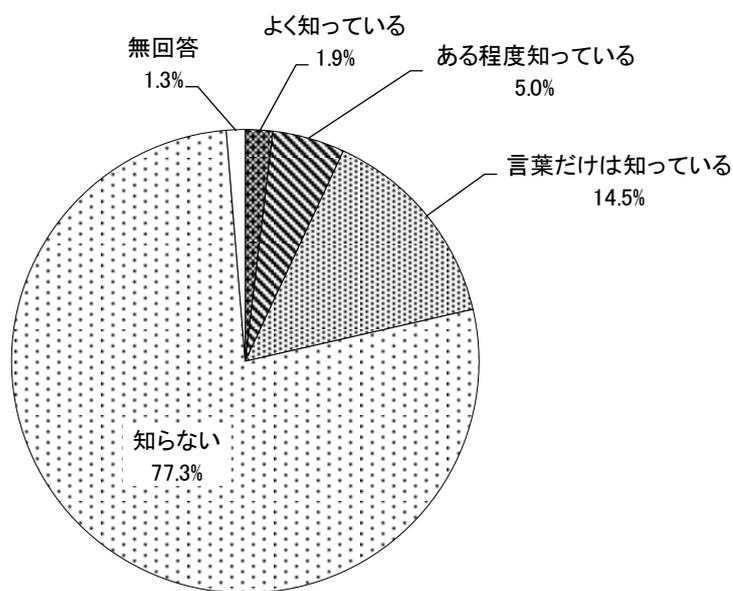
(2) 人生会議（ACP）の認知度

問35 あなたは、「人生会議（ACP）」を知っていますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,236]

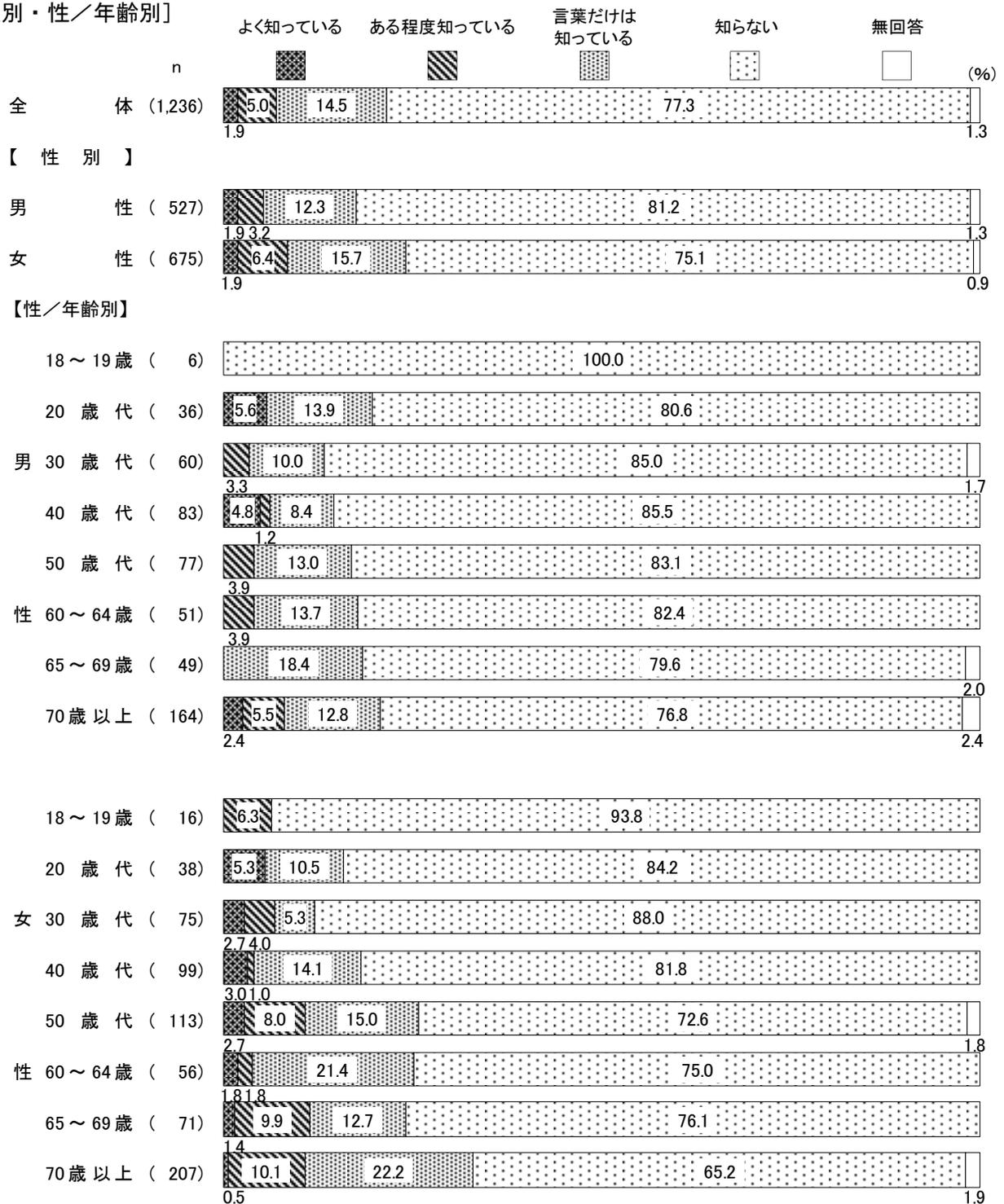
※「人生会議（ACP）」とは、アドバンス・ケア・プランニングの愛称で、当事者が望む人生の最終段階の医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組のことをいいます。

1 よく知っている	1.9%	3 言葉だけは知っている	14.5%
2 ある程度知っている	5.0	4 知らない	77.3
		(無回答)	1.3



全体で見ると、「知らない」（77.3%）が7割台半ばを超え、「言葉だけは知っている」（14.5%）が1割台半ば近くとなっている。

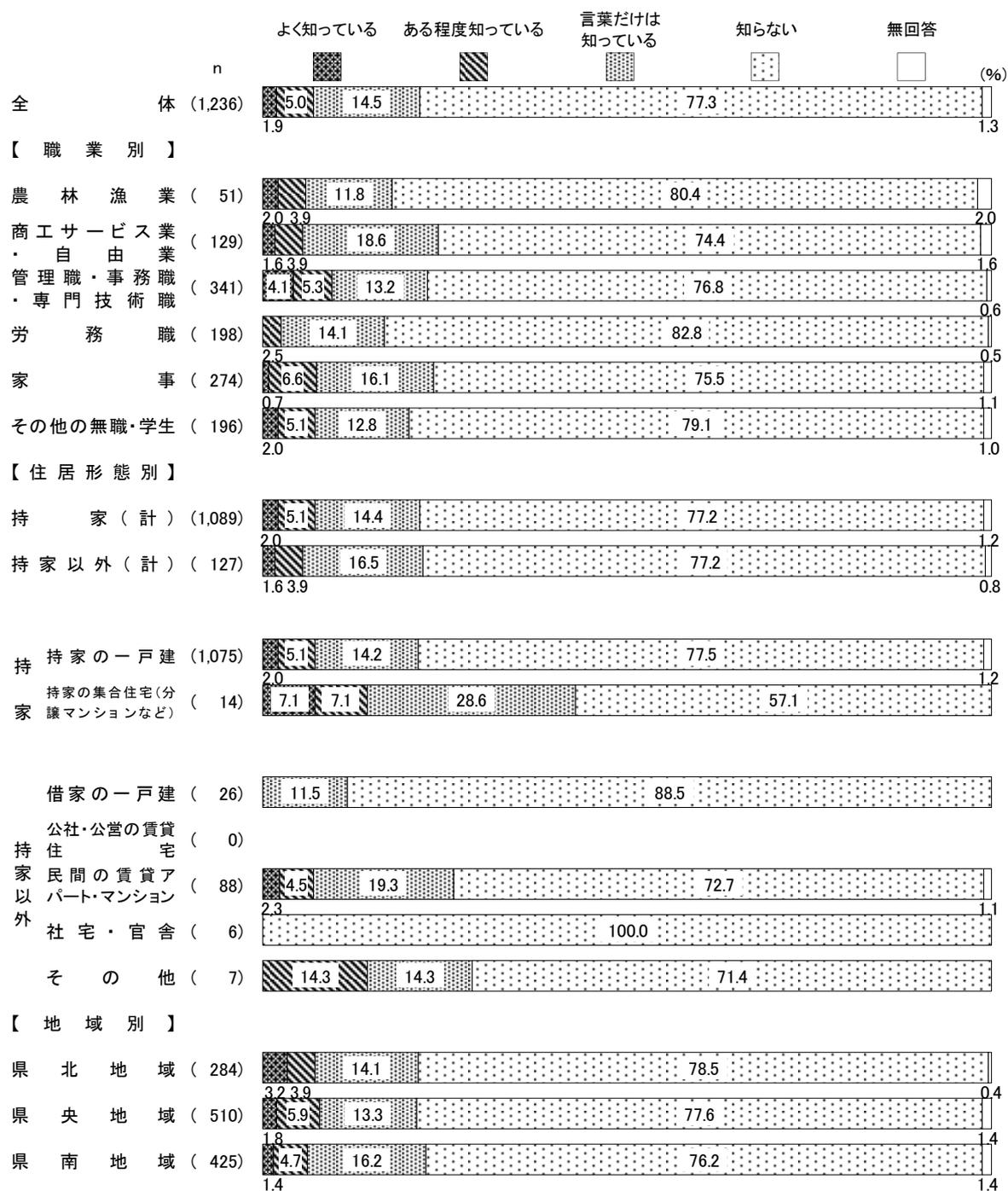
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「知らない」では〈男性〉(81.2%)が〈女性〉(75.1%)より6.1ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「知らない」では〈女性30歳代〉が88.0%と高くなっている。

[職業別・住居形態別・地域別]



職業別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

住居形態別でみると、「知らない」では〈借家の一戸建〉が88.5%と高くなっている。「言葉だけは知っている」では〈持家の集合住宅〉が28.6%と高くなっている。

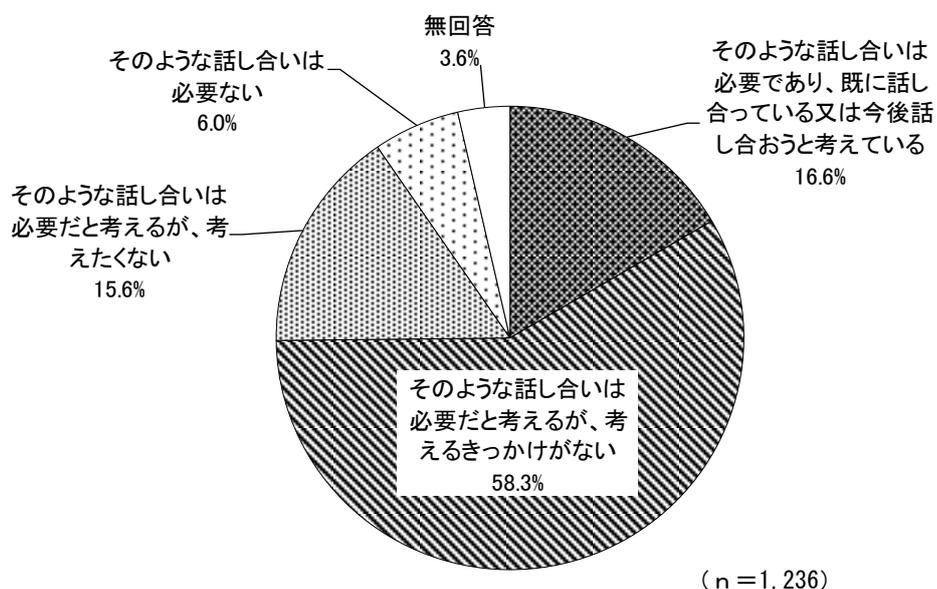
地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

(3) 人生会議（ACP）への考え

問36 あなたは、「人生会議（ACP）」について、どのようにお考えですか。次の中から1つ選んでください。

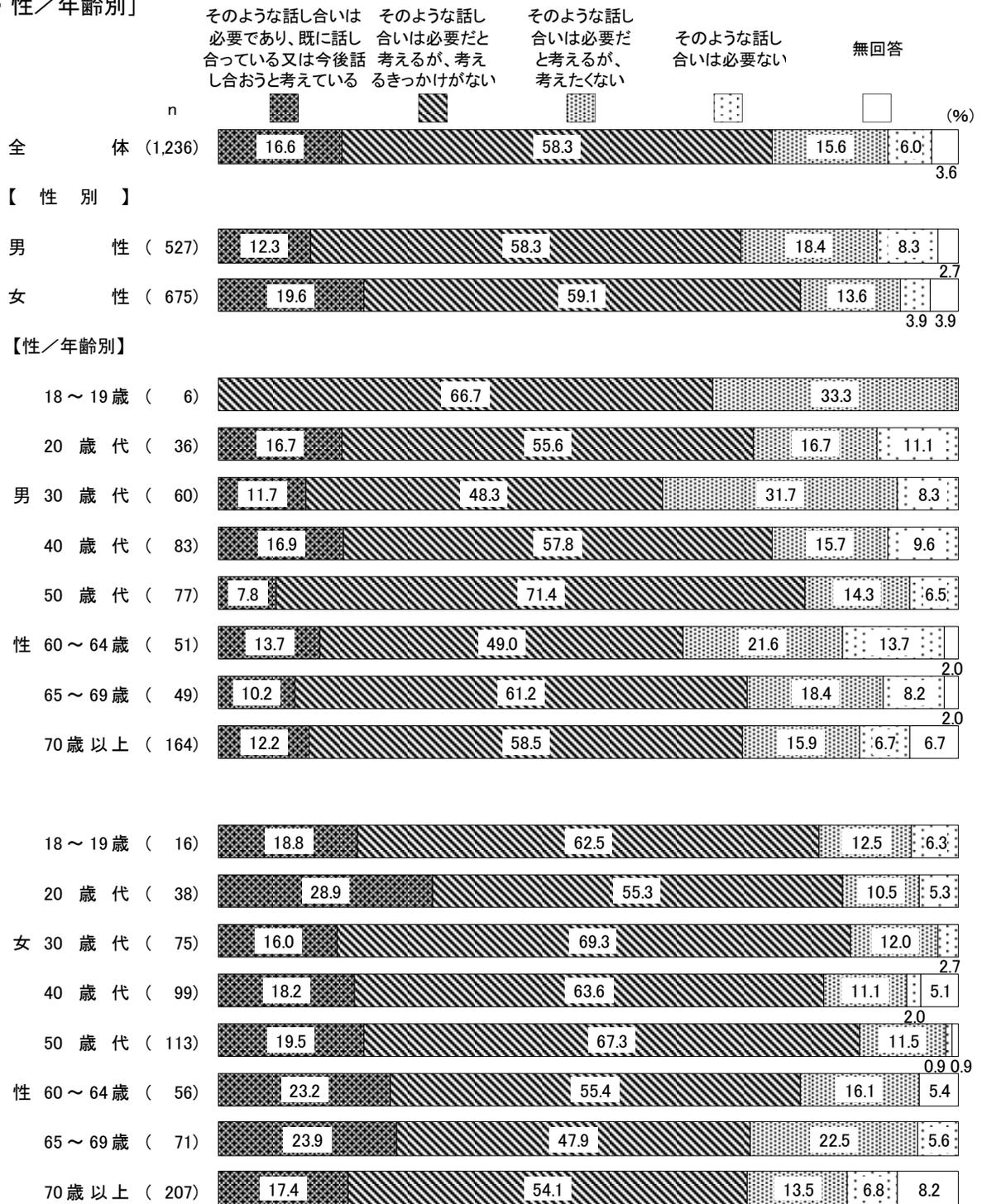
[n=1,236]

1	そのような話し合いは必要であり、既に話し合っている又は今後話し合おうと考えている	16.6%
2	そのような話し合いは必要だと考えるが、考えるきっかけがない	58.3
3	そのような話し合いは必要だと考えるが、考えたくない	15.6
4	そのような話し合いは必要ない	6.0
	(無回答)	3.6



全体で見ると、「そのような話し合いは必要だと考えるが、考えるきっかけがない」（58.3%）が6割近くで最も高くなっている。以下「そのような話し合いは必要であり、既に話し合っている又は今後話し合おうと考えている」（16.6%）、「そのような話し合いは必要だと考えるが、考えたくない」（15.6%）の順となっている。

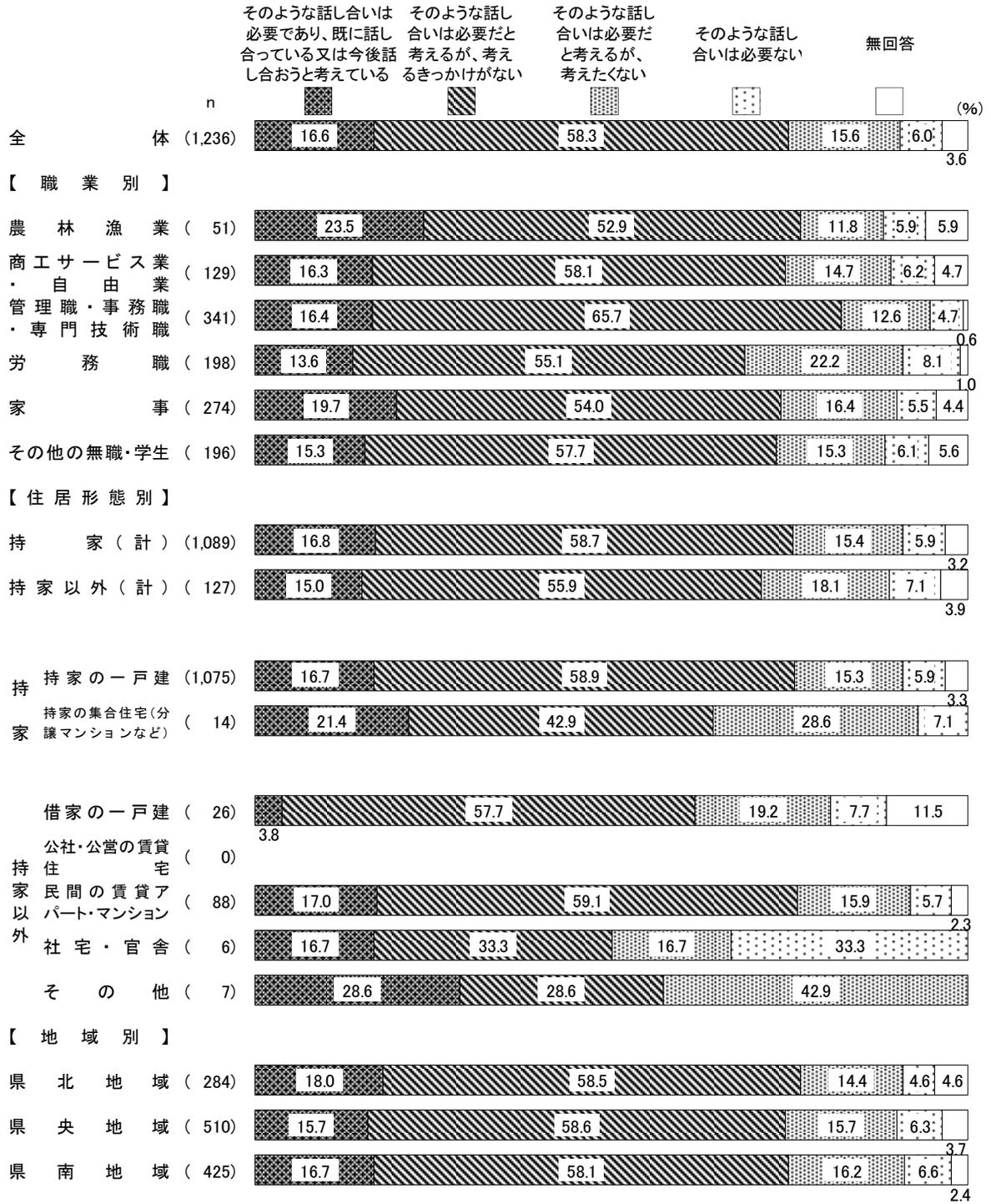
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「そのような話し合いは必要であり、既に話し合っている又は今後話し合おうと考えている」では〈女性〉(19.6%)が〈男性〉(12.3%)より7.3ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「そのような話し合いは必要であり、既に話し合っている又は今後話し合おうと考えている」では〈女性20歳代〉が28.9%と高くなっている。「そのような話し合いは必要だと考えるが、考えるきっかけがない」では〈男性50歳代〉が71.4%、〈女性30歳代〉が69.3%と高くなっている。「そのような話し合いは必要だと考えるが、考えたくない」では〈男性30歳代〉が31.7%と高くなっている。

[職業別・住居形態別・地域別]



職業別で見ると、大きな傾向の違いはみられない。

住居形態別で見ると、「そのような話し合いは必要だと考えるが、考えたくない」では〈持家の集合住宅〉が28.6%と高くなっている。

地域別で見ると、大きな傾向の違いはみられない。